

平成 23 年 12 月 28 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 福島県立相馬高等学校・高村泰広
2. 講師氏名: Alexander Viehweider 東京大学大学院工学系研究科 電気工学専攻
3. 同行者氏名: _____
4. 実施日時: 平成 23 年 12 月 9 日 (金) 13:20 ~ 15:05
5. 参加生徒: 1 年生 33 人、 2 年生 35 人、 ___ 年生 ___ 人 (合計 68 人)
備考: (例: 理数科の生徒) 理数科の生徒
6. 講演題目: (英文) Future electric vehicles: Cleaner, safer and more comfortable?
(和文) _____
7. 講演概要:
 - ・イタリアの自然、芸術、教育について
 - ・自分が研究者になった理由
 - ・現在、開発研究中の電気自動車について
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 90 分 質疑応答時間 15 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)

 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)

10. 学校からの支給経費(該当がある場合): 交通費 宿泊費 謝金
11. その他特筆すべき事項: